

求めたのは、リアリティ。
Sensitive & Advanced

DENON

その年輪が、またひとつ自然の響きに近づいた。



UHC-MOS出力段採用のバランス構成アンプ

繊細かつ大胆にスピーカーをドライブ

- UHC-MOS Single Push-Pullによるシンプルで理想的な回路構成
- 音楽の鮮度を守る全段バランス構成 DCD-SA1との組合せでDACから出力段までバランス伝送を実現
- 高級オーディオ用、高品位、高音質50型ポリウム採用
- 徹底した防振構造 アルミ押出材と銅メッキ鋼板によるハイブリッドシャーシトランスケースとコンデンサーホルダーに砂型鋳物を採用
- 各セクションごとに充実した電源部
- フォノコライザーアンプ分離独立設計

INTEGRATED AMPLIFIER

PMA-QSA1

希望小売価格 693,000円 (税抜 660,000円)

時間軸領域の情報量拡張

新開発“Advanced AL24 Processing”搭載。

- デジタルディスク再生のコア・テクノロジー、オリジナル・ドライブメカ
- 高精度水晶発振子を搭載し、卓越したクロックデザインによりジッター、ノイズを抑制
- デジタル/アナログ回路を電源から出力端子まで徹底分離
- 多層構造による防振構造で、音質劣化をまねく不要振動をシャットアウト
- デジタル/アナログを独立させた3重フローティングトランス
- 高品位D/Aコンバーターとしても動作可能なデジタル入出力端子を装備

CD/SUPER AUDIO CD PLAYER

DCD-QSA1

希望小売価格 525,000円 (税抜 500,000円)

ADVANCED AL24 PROCESSING

株式会社 **デノン** コンシューマー・マーケティング

denon.jp

○DENONホームシアター/視聴ご予約受付中
詳しくは・・・【東京】03-6731-5534 / 【大阪】06-6263-2921

○資料請求は、住所・氏名・年齢・職業・電話番号と品名をご記入のうえ、
〒104-0033 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー 14F デノン 宣伝部へ。



9784880731254

雑誌コード65482-21

ISBN4-88073-125-0 C9473 ¥1905E

Ⓜ2005年10月

©STEREO SOUND Publishing Inc.

2005 Printed in Japan

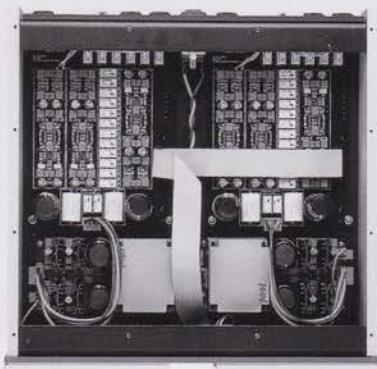


1929473019052

定価二、〇〇〇円 本体一、九〇五円

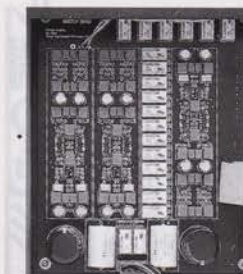
ハンス・オーレ・ビタスという音楽とオーディオを愛する一人の男によって1997年に設立されたデンマークの新進ブランド Vitus Audioが正式に輸入されることになったのは、僕にとって昨年度のもっとも喜ばしい出来事であった。昨年末に本欄で紹介したモノラルパワーアンプSM100に続き、今回はプリアンプのSL100を聴く機会に恵まれた。同社ではプリアンプはバッテリー駆動方式が最良であるとして、本機には同方式が採用され、本年度のウィンターCESでもそのタイプが展示されていた。しかし、その経緯は不明だが、今回日本に輸入されたSL100には、一般的なAC電源方式が採用されている。

本機もパワーアンプ同様、フルバランス設計というのが大きな特徴で、アンバランス信号は入力部でバランスド信号にコンバートされる。また、一つのボリュームポイントに一つの抵抗しか使っていない、独自のステップ式音量コントロール機構を採用しているのも大きな特徴だ。同社ではデジタル式、アナログ式に関わりなく、多数の抵抗を使うことは歪の増加をもたらすとし、各ポイントに一つの抵抗しか使用していない本機の音量コントロールは音質劣化要因を僅少に抑えていると、この方式の優位性を唱えている。また、それ以外の部分でも、厳選した高音質パーツを惜しみなく投入するなど徹底した高音質化を図っているとともに、筐体には十分な厚みと質量を確保した非磁性材のアルミシャーシを採用し、磁性体が音質に及ぼす影響を抑え込んでいるのも見逃せない。(小林)



厚いアルミ材で覆われた内部をみる。フロントパネル側に電源部、リアパネル側にアナログ基板を配置したレイアウト構成。電源トランスから左右独立するという徹底したモノラルコンストラクションである。

アナログ基板を見る。本機は少ない抵抗でボリューム調整を行なうため、写真中央に並んでいるリレーによって抵抗値を切り替えるという手法を採用。計24ステップのボリューム動作時にはいったんミュートをかけ、ボリューム値をリレーで切り替えた後、ミュートを解除するという仕組みだ。



リアパネル。アンバランス2系統、バランス3系統の入力と、アンバランス1系統、バランス2系統の出力を有する。本機は完全バランス構成で、アンバランスの信号は内部でバランスに変換処理される。



PROFILE

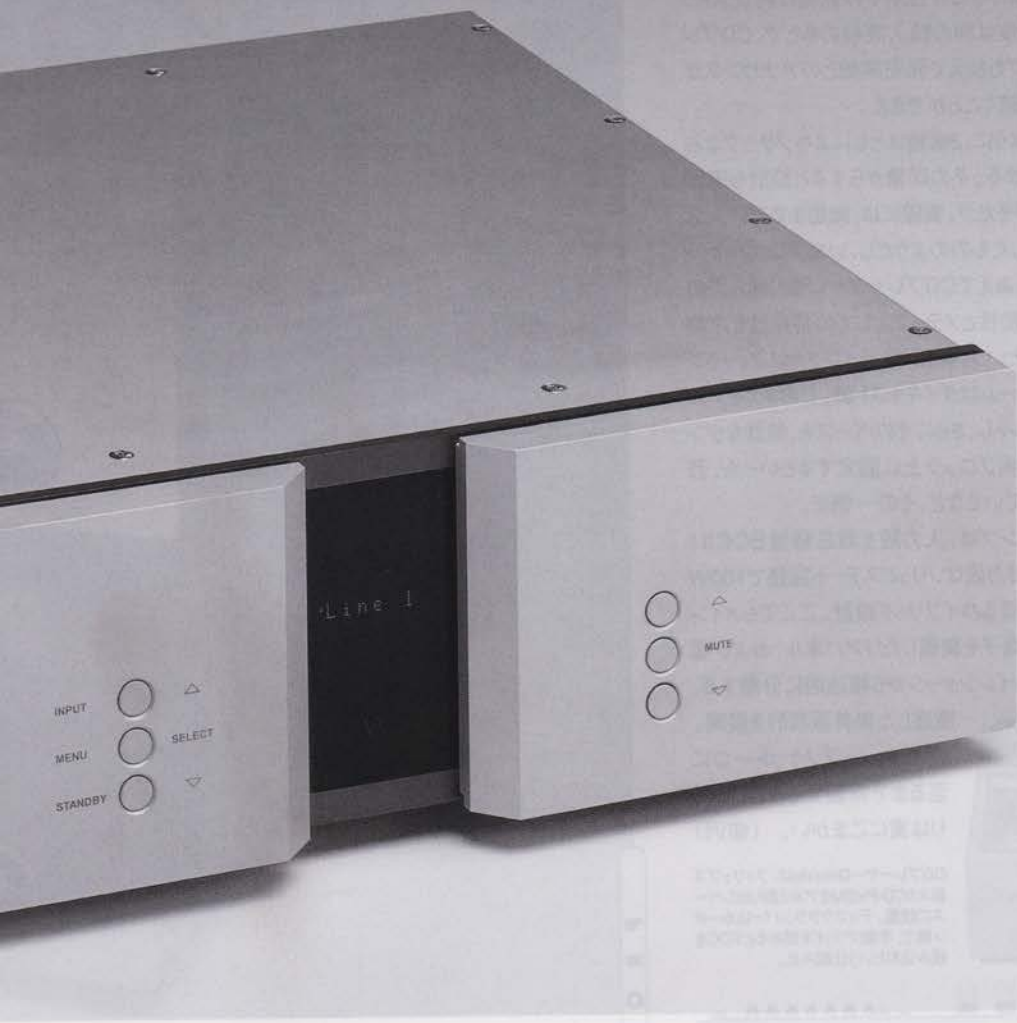
のプリだけに、ボトムエントまでの低域レスポンスを確保し、全帯域にわたり解像度も極めて高い。そしてどこまでも見通せるような透明度の高い音場にビュアな響きの音像が浮き上がり、どの時代のソフトを聴いても確実に鮮度感が高まっていく感がある。音量を変えようとするとミュートが働くレベル調整機構は、自分の望む音量に一发で合わせるの少しばかり慣れを要するし、計24ステップというのも微細な音量調整を要求されるわが国の住宅事情にはそぐわない面もあるが、そんなことを忘れて音楽に没頭したくなる高音質が魅力的だ。

●入力インピーダンス:アンバランス・10kΩ、バランス・600Ω ●出力インピーダンス:80Ω ●寸法/重量:W435×H120×D400mm/24kg ●備考:バランス入出力HOT=2番ピン ●問合せ先:株へビームーン ☎03(5433)7080

ビタス・オーディオ SL100

¥2,800,000

A
プリアンプ



鮮度感の高い素直で。ピュアなトーンが素晴らしい

小林貢

ぶ厚いアルミパネルで構成されるアンプだが、無骨さはなく瀟洒な外観に仕上げているのは、さすが北欧ブランドと思わせられる。試聴は同社モノラルパワーアンプSM100を組み合わせて行なったが、SM100と同様の情報量の豊富な緻密さのあるサウンドを聴かせてくれた。海外のハイエンドアンプには、いかにも低域に厚みがあると言わんばかりの傾向があったり、解像度の高さを主張したりする響きがあるが、本機は両エンドがスムーズに伸び、音楽信号をスポイルすることなく、パワーアンプに送り込む感がある。普通、出来の良いパワーアンプの後に登場するプリアンプは期待を裏切られることは多いものだが、本機はSM100の魅力を損ねることもなく、またプリアンプの存在を疎ましく思えるような直でピュアなトーンを得ているのが素晴らしい。どんな振動も受け付けないような強固なアルミボディと左右独立ツイーンモノ構造の内部レイアウトによるものだろうが、左右ch間に定位する個々の音像も輪郭の明瞭度が高く、それでいてクラシック系ソフートの弦楽器の合奏部などは自然で美しいハートモーニー感が得られている。十分な剛性を確保したシャーシによる24kgという重量級